

やまなし県議会だより

二月臨時会の概要

県議会は、令和六年二月一日、臨時会を開催し、県が被告として新たに提起された訴訟について、弁護士との訴訟代理委任契約を締結するための経費五十五万円の令和五年度一般会計補正予算案を審議し、可決しました。

二月定例会の概要

県議会は、令和六年二月定例会を二月十五日から三月二十一日までの三十六日間の日程で開催しました。

開会日には、長崎幸太郎知事が総額五千四百四十五億四千五百四十四万三千円の令和六年度一般



長崎知事に「山梨県地域における介護及び医療の提供体制の確保に関する条例」「やまなし子供の貧困対策推進政策提言」を手交

会計当初予算案などを提出しました。

知事は提案理由説明で、防災・減災対策推進について触れ、能登半島地震を踏まえ「対岸の火事ではなく、教訓を本県の施策に生かさなければならぬ」として、人工衛星を活用した情報収集・共有体制の構築や木造住宅の耐震改修の上限額引き上げなどの補助制度を拡充する考えを示しました。

富士山登山鉄道構想については、「百年先を見据え、富士山における新たな交通システムを構築していくべく、継続・追加調査を行うとともに、LRT（次世代型路面電車）以外の交通手段との比較検討も改めて実施する」と述べました。

また、本年を「県民生活強靱化元年」と位置付け、あらゆる取り組みを生活の強さにつなげていくと述べました。

知事の説明を受けて二月二十二日、二十六日、二十七日、二十八日の四日間、代表・一般質問を行いました。（詳細は二面）

総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は二月二十九日に、令和五年度一般会計補正予算案等を審査し、三月五日、六日、七日に、予算特別委員長から調査依頼があった議案や付託案件、所管事項の審査を行いました。（詳細は三面）

三月四日の本会議には、今年の夏山シーズンから富士山の吉田口登山道で一人二千円の通行料の徴収を義務化する条例など二十案件を可決しました。

定例会最終日の三月二十一日の本会議には、令和六年度一般会計当初予算、議員提出による山梨県地域における介護及び医療の提供体制の確保に関する条例、やまなし子供の貧困対策推進政

策提言や人口減少危機を克服するための取り組みの推進を求める意見書など五十四案件を可決、同意して閉会しました。

議員発議による条例及び政策提言を可決

三月二十一日、議員発議による「山梨県地域における介護及び医療の提供体制の確保に関する条例」「やまなし子供の貧困対策推進政策提言」を本会議で可決したこと、正副議長と各条例案等作成委員会の正副委員長が知事に条例と提言を手交し、条例に基づいた施策の推進や提言の政策への十分な反映を求めました。

なお、条例の趣旨や内容については、県議会のホームページで紹介しておりますのでご覧ください。

公平公正かつ円滑な 議会運営に尽力

第百三十三代
山梨県議会議長

卯月政人

このたび、二月定例会におきまして、議員各位の御挙により、第百三十三代議長に就任いたしました。このことは、私にとりまして身に余る光栄であり、身の引き締まる思いであります。

現在、社会のデジタル化が進化する状況の中、議会から住民へのわかりやすい情報提供や、議会と住民との双方向コミュニケーションの導入などが重要と考えております。このため、ホームページやSNSをはじめとしたデジタルツールの活用し、議会活動に係る情報発信の充実や県民の多様な意思の把握に努めるなど、開かれた議会の取り組みを一層推進してまいります。

また、元日の能登



卯月政人議長

半島地震など、頻発する大規模自然災害から県民の生命・財産を守るため、防災・減災対策、県土強靱化の充実強化に向けて、多様な県民の意思を県政に的確に反映できるよう、県議会としてその機能を最大限に発揮してまいりたいと考えております。

私も、歴代の議長が積み上げてきた本県議会の歴史と伝統を守りつつ、公平公正かつ円滑な議会運営に努め、自由闊達な議論を交わし、二元代表制の一翼を担う議会としての役割をしっかりと果たしてまいります。

今後とも、県民福祉の向上とさらなる県政の発展に向け、力を尽くしてまいりたいと考えておりますので、県民の皆様には、なお一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

卯月政人議長略歴

大月市議会議員、平成二十七年四月県議会議員初当選、以来三期連続当選。県議会総務委員長、県監査委員を歴任。
大月市猿橋町桂台一、十一、六十一歳



2月定例会では、2月22日、26日、27日、28日の4日間にわたり、代表、一般各質問を行いました。各議員の質問項目は次のとおりです。

代表質問

自由民主党・開の国 河西敏郎



- 令和六年度当初予算編成
- 人口減少危機突破に向けた県民意識の醸成
- 富士山登山鉄道構想
- DXの推進
- 大規模地震対策の推進
- 木造住宅の耐震化促進
- 初期救急医療体制の整備
- 困難な問題を抱える女性への支援
- 中小企業の新たな成長分野への進出支援
- 観光産業における新事業創出の支援
- 花き振興
- リニア駅近郊のまちづくり
- 少人数教育の推進
- 持続可能な交通規制の推進に伴う信号機等の合理化

自由民主党新緑の会 流石恭史



- 地域プロモーション戦略の推進
- 重度の障害者の支援体制の強化
- 教員の確保と小規模校への対応
- 障害のある方の就労支援
- 畜産農家への支援
- 地域における子育て支援体制の充実
- 富士・東部地域における道路の強靱化
- 富士登山の将来像
- 木質バイオマスの利用促進
- 災害対応を見据えた太陽光発電の一層の導入促進
- 警察航空機「はやて」の安全運航確保のための航空従事者育成
- 県警察の富士山噴火対策

未来やまなし 清水喜美男



- 長崎知事の政治資金収支報告書の不記載問題
- 富士山登山鉄道構想の進捗状況と今後の進め方
- 「Copy30」の実現をはじめとする県の生物多様性に係る取り組み
- 大規模災害時における安全・安心の確立に向けた情報共有
- 山地災害対策
- 主要な河川における流域治水対策
- 事業承継を契機とした経営革新への支援
- スタートアップと県内企業の共創や新事業の創出
- ICTを活用したこれからの小中学校の教育の方向性
- 県立高校におけるSTEM教育という新たな学びの推進
- 小中学生に対する技術立県山梨を支える理数系人材育成の取り組み
- 多様な依存症からの脱却に向けた県の支援
- 介護現場における人材不足対策としてのICT技術等の導入
- データ農業等の先進技術の導入

一般質問

自由民主党・開の国 山田一功



- 外国人労働者向け「家族医療傷害保険加入支援事業」
- JICA海外協力隊
- 健康長寿やまなしプランの策定
- 富士登山規制の円滑な実施
- 子どもの体力向上

自由民主党 新緑の会 小沢栄一



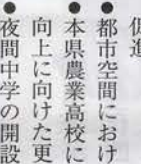
- 地域防災力の向上
- 障害者の工賃向上に向けた取り組み
- 農業の地域計画の策定支援と新規就農者の確保
- 農作物の鳥獣被害対策
- 菲崎市内の国道百四十一号の整備
- 運動部活動の地域クラブ活動への移行

自由民主党・開の国 藤本好彦



- 戦没者慰霊碑の適切な維持管理の継承
- 温泉を核とした観光需要の拡大と温泉を利用した健康づくりに向けた取り組み
- 内水面漁業の外來魚対策をはじめとした水辺・湖沼の生物多様性の保全
- 県産ブランド米の振興
- 下水汚泥を原料とする肥料の利用促進
- 都市空間における街路樹の在り方
- 本県農業高校における教育機能の向上に向けた更なる支援
- 夜間中学の開設

自由民主党 新緑の会 寺田義彦



- 生成AIの活用
- 教員及び児童生徒へのメンタルヘルスケアの取り組み
- 多頭飼育対策
- 買い物等における障害者への合理的配慮
- やまなしパラスポーツセンターの運用
- 湯村温泉の活性化
- 醸造用ブドウの振興

リベラル山梨 飯島修



- 本県の防災・減災対策
- 子どもの貧困対策
- 私学振興に向けた取り組み
- がん対策
- 富士山登山鉄道構想
- 知事の政治姿勢

やまなし県民会議 志村直毅



- 防災・減災への取り組み
- 富士山登山の安全対策
- カーボンニュートラルの取り組み
- やまなし農業基本計画の取り組み
- 観光振興の取り組み
- 地域公共交通
- 第四次山梨県がん対策推進計画の取り組み
- 子どもの貧困対策・中高生の居場所づくりの取り組み
- 子ども主体の授業への転換に向けた取り組み
- 政治資金に対する知事の考え

自由民主党 新緑の会 渡辺大喜



- 富士五湖自然首都圏フォーラム
- 中小企業におけるDXの推進
- 孤独・孤立対策の推進
- 小児救急医療の充実に向けた医師確保の取り組み
- 妊娠・出産を意識した女性のライフプランづくりへの支援
- 物流の二〇二四年問題への対応
- 荒廃農地対策

日本共産党 名取泰



- 地震災害に備えた対策
- 産業支援策
- 学校給食費
- 介護保険
- リニア中央新幹線整備に伴う課題
- 富士山登山鉄道構想
- 政治資金をめぐる問題

(無所属) 久嶋成美



- パラスポーツの普及
- 手話の普及に向けた取り組み
- 高齢者虐待の防止
- ツキノワグマによる人的被害の防止等
- 県産農産物のプロモーション
- 県庁における防災・減災訓練
- 県の森林環境税を活用した森づくり

その他の議案を含めた議員別の賛否はホームページをご覧ください

議案に対する各会派の賛否(起立採決分)

議案の名称	議決日	議決結果	自由民主党	新緑の会	未来やまなし	日本共産党	公明党	リベラル山梨	やまなし県民会議	えがお夢	無所属
知事提出議案											
第53号(令和5年度山梨県一般会計補正予算(第9号))	3月4日	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第65号(不動産売却の件)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第3号(山梨県部等設置条例改正の件)	3月21日	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第6号(山梨県住民基本台帳法施行条例及び山梨県個人情報の保護に関する法律施行条例改正の件)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第8号(山梨県個人番号の利用等に関する条例改正の件)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第10号(山梨県消防法関係手数料条例及び山梨県高圧ガス保安法関係手数料条例改正の件)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第13号(山梨県県税条例及び山梨県知事等の損害賠償責任の一部免責に関する条例改正の件)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第21号(令和6年度山梨県一般会計予算)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第26号(令和6年度山梨県市町村振興資金特別会計予算)		可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
第66号(山梨県副知事の定数条例改正の件)	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
第67号(令和5年度山梨県一般会計補正予算(第10号))	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
同第2号(山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件)	同意	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
議員提出議案											
議第2号(専決処分事項を指定する件改正の件)	3月21日	可決	○	○	○	×	○	×	○	○	○

可決・同意された主な議案

- 令和六年度山梨県一般会計予算
- 令和六年度山梨県恩賜県有財産特別会計予算
- 令和六年度山梨県営電気事業会計予算
- 令和六年度山梨県営温泉事業会計予算
- 令和六年度山梨県営地域振興事業会計予算
- 令和五年度山梨県一般会計補正予算
- 令和五年度山梨県恩賜県有財産特別会計補正予算
- 山梨県立やまなしパラスポーツセンター設置及び管理条例制定の件
- 山梨県部等設置条例改正の件
- 山梨県富士山における登山の適正化に関する条例制定の件
- 山梨県富士山吉田口県有登山道設置及び管理条例制定の件
- 山梨県富士山吉田口県有登山道整備等事業基金条例制定の件
- 山梨県公立学校情報通信機器整備基金条例制定の件
- 山梨県副知事の選任について同意を求めるの件
- 山梨県監査委員の選任について同意を求めるの件
- 山梨県公安委員の任命について同意を求めるの件
- 山梨県議会委員会条例改正の件
- 専決処分事項を指定する件改正の件
- 山梨県地域における介護及び医療の提供体制の確保に関する条例制定の件
- やまなし子供の貧困対策推進政策提言

可決された意見書

- 人口減少危機を克服するための取り組みの推進を求める意見書

委員会レポート

総務委員会

委員長 桐原 正仁



総務、教育厚生、農政産業観光、土木森林環境の四常任委員会は、三月五日から七日に令和六年度当初予算案等に係る審査を行いました。
なお、予算特別委員会から調査を依頼された議案について、三月十二日の予算特別委員会では、各常任委員長が審査の内容及び審査結果を報告しました。(土木森林環境委員会は長澤健委員長に代わり飯島力男副委員長が審査結果を報告しました。)

DX人材育成エコシステム創出事業費

問 具体的な内容と目的は。また、この事業により、どのくらいの人数の人材育成を目指しているのか。

答 デジタル技術やビジネススキルなどの研修を通じて、大學生のDX人材を育成していく。これらの大學生が中心となり、中高生へのデジタル活用法の指導や、中小企業が抱えるDX課題の解決策を提供することを考えている。これにより、県内で、デジタルスキルを有する若者を継続的に育成・確保する自発的な循環サイクルと、中小企業の課題やニーズに寄り添った解決策を

提供する仕組みを構築し、デジタル技術を普段使いできる地域内発型DXの実現を目指していく。

また、単年度ですぐに成果を出すことは難しいため、令和八年度までに、累計三百名のDX人材を育成することを目標に、中小企業の課題解決や中高生の指導に当たる人材を計画的に育成していく。

【その他の主な質問事項】

- ・「大阪・関西万博」出展事業費
- ・空飛ぶクルマ社会実装検討事業費
- ・女性活躍推進企業創出事業費
- ・不活動宗教法人対策推進事業費
- ・防災拠点機能強化推進事業費

卵子凍結保存等助成事業費

問 具体的な内容は。また、卵子凍結にはメリットだけでなく、デメリットもあると聞くが、どのように取組を進めていくのか。

答 女性の多様なキャリア形成・ライフプランを実現するため、加齢による生殖機能の低下に不安がある方々に対し卵子凍結保存等に係る医療費を助成する。具体的には、年齢を重ね、妊娠が難しくなる可能性のある県内居住者のうち、県が実施するプレコンセプションケア研究会に参加した方を対象に、現在、保険適用外となっている卵子の凍結に係る医療費及び採取・保存、活用に係る医療

費の2分の1を助成する。また、将来の妊娠に備えた現在の健康状態を調べるプレコン健診の結果に応じて、専門の医師からの助言が受けられる機会を提供していくとともに、時間や場所に制約されずにメリット・デメリットについて学ぶことができるeラーニングによる事前学習の実施を考えている。メリット・デメリットを理解してもらった上で、妊娠・出産に悩む女性が将来に向けて正しい選択ができるよう支援していく。

【その他の主な質問事項】

- ・透析医療提供体制強化事業費補助金
- ・教頭マネジメント支援員配置事業費補助金

教育厚生委員会

委員長 白井 友基



農政産業観光委員会

委員長 藤本 好彦



電気事業会計における容量市場収入

問 容量市場収入とはどのようなものか。また、市場では価格変動が想定されるが、計上した金額は確実に受け取ることができるのか。

答 電力については、これまで長期基本契約により東京電力に売電してきたが、電力システム改革により、電気の持つ四つの価値に分割して取引ができるようになるようになった。このうち、容量市場については将来の供給力を確保することを目的としたもので、その取引による収入である。

容量市場は、実需給年度の四年前に供給力の価格を決めるオークションが開催されることとなり、今回計上した収入は、令和二年度のオークションで決定したものである。また、実需給年度では、発電所が定の出力以上で発電し続けることが要求され、年間を通して安定した電力供給をすることで、確実に受け取ることができる。したがって、これからの電力の安定供給を第一に、発電所の維持管理に努めていく。

【その他の主な質問事項】

- ・「トレッキング×歴史の道」付加価値創出事業費
- ・第二十六回米・食味分析鑑定コンクール国際大会開催費補助金
- ・航空宇宙防衛関連産業参入支援事業費

木造住宅居住安心支援事業費

問 今回の能登半島地震を受けて事業を拡充したとのことだが、新たな取り組みはどのようなものか。

答 能登半島地震では住宅の耐震化率が低い地域で多くの古い木造住宅が倒壊した。本県の住宅の耐震化率は、令和二年度末で七・七三%であるが、いまだ約四万戸の住宅が耐震性を確保しておらず、さらなる取り組みが必要なことから、木造住宅居住安心支援事業費を拡充した。これまで実施してきた戸別訪問等でのアンケート調査によると、補助制度や耐震化への認識不足などが、所有

者が耐震化に踏み切れない要因ではないかと考えている。こうしたことから、より耐震化への理解を深めてもらうため啓発活動を行うこととし、具体的には、能登半島地震の被害状況を交えながら、耐震化の必要性や効果等について、わかりやすく紹介した啓発資料などを作成するとともに、新聞紙面やSNSなどの電子媒体も活用し、耐震化の必要性や補助制度などを広く啓発していく。

【その他の主な質問事項】

- ・林政DX強化事業費
- ・自立・分散型エネルギー設備等導入モデル事業費
- ・令和六年災害復旧費及び県単独災害復旧費

土木森林環境委員会

副委員長 飯島 力男



常任委員会 県内調査

各常任委員会では、議会閉会中に、それぞれ所管する事項の審議の参考とするため、県内外に出向き調査活動を行っています。今回は、令和六年一月、二月に実施した各常任委員会の県内調査の主な状況についてご紹介します。

総務委員会



小菅村役場等において、リニアやまなしビジョン実証実験サポート事業費について概要説明を受けた後、ドローンによる実証実験等を視察しました。また、「これからの県職員のあり方及び人口減少対策について」をテーマに、入庁3年以内の県庁職員の皆様と意見交換(写真)をしました。

農政産業観光委員会



県立博物館において、収蔵資料のデジタル化について概要説明を受けた後、館内を視察しました。また、「山梨の農業を担う人材の育成・確保について」をテーマに、新規就農者及び就農後数年が経過された皆様と意見交換(写真)をしました。

教育厚生委員会



県立笛吹高等学校において、令和5年度に文部科学省教育研究開発事業に認定された教科横断STEAM型の新教科「笛吹グローバル(FFグローバル)」について概要説明を受けた後、授業を視察(写真)しました。また、「子育て環境の充実に向けた取り組みについて」をテーマに、保育施設運営者等子育て支援に携わる皆様と意見交換をしました。

土木森林環境委員会



県環境整備センターにおいて、同センターの管理運営について概要説明を受けた後、浸出水処理施設を視察(写真)しました。また、「建設業の現状と課題について」をテーマに、(一社)市川建設業協会会員の皆様と意見交換をしました。

各常任委員会の委員の紹介 令和6年度の新たな委員会構成が決まりました。掲載は氏名、当選回数、所属党派、選挙区の順(令和6年4月)

●取り扱う事項
教育、福祉、感染症対策、保健衛生、子育て支援などに関すること

教育厚生委員会
(定数 9)

副委員長 委員長

渡辺淳也③ 望月 勝⑤ 望月大輔① 笠井辰生②
 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党新緑の会 未来やまなし
 富士吉田市 西八代郡・南巨摩郡 甲府市 西八代郡・南巨摩郡

飯島 修④ 杉山 肇④ 久嶋成美① 流石恭史② 藤本好彦②
 リベラル山梨 自由民主党 自由民主党 自由民主党 自由民主党・開の国
 甲府市 都留市・西桂町 上野原市・北都留郡 南都留郡 南アルプス市

●取り扱う事項
総合計画、県民生活、防災、県税、警察などに関すること

総務委員会
(定数10)

副委員長 委員長

中村正仁① 宮本秀憲③ 久保田松幸④ 伊藤 毅① 臼井友基②
 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党新緑の会 自由民主党新緑の会
 笛吹市 甲府市 南アルプス市 甲斐市 甲府市

福井太一① 佐野弘仁② 古屋雅夫③ 大久保俊雄② 水岸富美男④
 えがお夢 公明党 未来やまなし 自由民主党 政風やまなし 自由民主党 政風やまなし
 北杜市 甲府市 山梨市 笛吹市 都留市・西桂町

●取り扱う事項
道路、河川、住宅、林業、環境・エネルギーなどに関すること

土木森林環境委員会
(定数 9)

副委員長 委員長

卯月政人③ 浅川力三⑥ 石原政信① 桐原正仁②
 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党新緑の会
 大月市 北杜市 中巨摩郡 甲州市

名取 泰① 清水喜美男③ 寺田義彦① 向山憲稔② 小沢栄一①
 日本共産党 未来やまなし 自由民主党 政風やまなし 自由民主党 政風やまなし 自由民主党新緑の会
 南アルプス市 甲斐市 甲府市 甲府市 韮崎市

●取り扱う事項
農業、水産業、産業、電気事業、観光、文化芸術、スポーツ振興などに関すること

農政産業観光委員会
(定数 9)

副委員長 委員長

山田一功④ 河西敏郎⑤ 渡辺大喜① 長澤 健②
 自由民主党・開の国 自由民主党・開の国 自由民主党新緑の会 自由民主党新緑の会
 甲斐市 中央市 富士吉田市 西八代郡・南巨摩郡

志村直毅② 菅野幹子① 白壁賢一⑤ 土橋 亨⑤ 飯島力男①
 やまなし県民会議 日本共産党 自由民主党 未来やまなし 自由民主党・開の国
 笛吹市 甲府市 南都留郡 甲府市 山梨市

予算特別委員会

委員長	山田 一功
副委員長	流石 恭史
委員	河西 敏郎 藤本 好彦 石原 政信 中村 正仁 長澤 健 小沢 栄一 渡辺 大喜 土橋 亨 笠井 辰生 菅野 幹子 佐野 弘仁 向山 憲稔 福井 太一 久嶋 成美



予算特別委員会

二月定例会の会期中、予算特別委員会(山田一功委員長)を五日間開催し、令和六年度当初予算案について審査しました。総括審査では、各委員がそれぞれ質問に立ち、予算案の内容についていただきました。審査の内容及び審査結果について、三月二十一日の本会議で委員長が報告しました。

6月定例会の予定

6月定例会は次のとおり開催する予定です。常任委員会については分散開催を実施する予定ですので、ぜひ傍聴にお越しください。

6月 25日(火) 本会議(開会)	7月 4日(木) 常任委員会
28日(金) 本会議(質疑・質問)	5日(金) 常任委員会
7月 1日(月) 本会議(質疑・質問)	8日(月) 常任委員会
2日(火) 本会議(質疑・質問)	10日(水) 本会議(閉会)
3日(水) 本会議(質疑・質問)	

※現時点での予定であり、今後変更となる場合があります。

ホームページ、会議録をご覧ください

県議会に関する各種情報を、ホームページからご覧いただけます。また、本会議の会議録については、県議会ホームページの会議録検索システムのほか、県立図書館、最寄りの各地域県民センター、お住まいの市町村議会事務局でもご覧いただけます。

山梨県議会